

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2016. 7. 12

下水道機構の『新技術情報』 第242号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

今年も猛暑になるといわれていますが、体感はそんなでもありません。思い当たる理由は去年の今頃と比べて5キロ痩せました。痩せると体感温度も下がるのでしょうか？散歩と腹八分を心がけてゆっくと減量しました。おかげで肌の調子も体調もいいです。みなさんも猛暑対策に健康ダイエットはいかがですか？

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第242号をお届けします。
業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・「新たな内水浸水対策の取り組み」をテーマに、下水道新技術セミナーを8/19(金)東京、8/26(金)大阪で開催します

■機構の動き

・今週は、7/12(火)に汚泥処理技術共同研究委員会、7/13(水)に技術マニュアル活用講習会(大阪会場)、第1審査証明委員会、7/15(金)に第4審査証明委員会を開催します

■Tea Break

・月山のクロユリ(総務部 H.Kさんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

・本日のゆいまーるは、お休みします

■国からの情報

・7/8付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●「新たな内水浸水対策の取り組み」をテーマに、下水道新技術セミナーを8/19(金)

東京、8/26(金)大阪で開催します。

下水道新技術セミナーは、下水道機構が国土交通省の委託を受けて作成した手引き等の利活用や国土交通省の下水道政策などをテーマに取り上げ、取り組み事例等も含め、地方公共団体及び民間企業等の技術者に広く情報提供することを目的に開催しているものです。

近年の雨の降り方の局地化・集中化・激甚化や都市化の進展に伴い、多発する浸水被害への対応が求められる中、下水道法・水防法の改正が行われソフト・ハード両面からの水害対策を強化する法制度の整備が行われました。

国土交通省では、本年4月、このような背景を踏まえ新たな内水浸水対策を一層推進するための7種のガイドライン類を策定しました。

そこで今回は、「新たな内水浸水対策の取り組み」をテーマに設定し、最新の知見や国の方針、自治体における取組事例、先進技術等を紹介するセミナーを開催いたします。

1. 開催日時

(東京会場) 平成28年8月19日(金) 13:00~16:45(受付12:30~)

(大阪会場) 平成28年8月26日(金) 13:00~16:45(受付12:30~)

2. 開催場所

(東京会場) 東京都港区 発明会館

(大阪会場) 大阪市西区 大阪科学技術センター

※プログラムはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-info>

※お申込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-form>

。 。 。 。

機構の動き (機構の行事予定です)

。 。 。 。

●平成28年7月12日(火) 16:00~17:30

行 事 : 平成28年度第1回汚泥処理技術共同研究委員会

場 所 : 機構8階 特別会議室

案 件 : 嫌気性消化法の導入マニュアル策定に関する共同研究

●平成28年7月13日(水) 13:15~17:20

行 事 : 平成28年度第1回第1審査証明委員会

場 所 : 機構8階 特別会議室

案 件 : 平成28年度 建設技術審査証明(下水道技術)の各依頼技術の審議

●平成28年度技術マニュアル活用講習会

【大阪会場】日時 : 平成28年7月13日(水) 10:00~17:00

場所 : 大阪科学技術センター405号室 (大阪市西区靱本町1-8-4)

※大阪会場は募集を締め切りました。

【参加費】

参加費（技術マニュアル・技術資料を電子化したCD）：2,000円（ただし、地方公共団体は無料）参加費は、銀行振込でお願いいたします。振込先はWEB申し込み時の「参加証」に記載致します。また、当日は無線LAN接続によりマニュアル全文をダウンロードできるようにシステム整備を予定しています。

※募集は締め切りました

●平成28年7月14日（木） 17:00～18:00

行 事：第350回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

ゲスト：横須賀市上下水道局 技術部長 長谷川浩市 氏

テーマ：一般都市における持続可能な下水道事業への取り組み
～下水道研究会議の活動と横須賀市の取り組み～

※参加申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●平成28年7月15日（金） 13:30～17:00

行 事：平成28年度第1回第4審査証明委員会

場 所：機構8階 特別会議室

案 件：平成28年度 建設技術審査証明（下水道技術）の各依頼技術の審議

。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○○。

●月山のクロユリ（総務部 H. Kさんからの投稿です）

久しぶりに群生する月山のクロユリが見たくなり、この梅雨時に月山へ行ってきました。

月山は以前にもご紹介しましたが山形県のほぼ中央に位置する出羽三山の主峰で山岳信仰の山として知られてします。標高は2000メートルに満たない山ですが、日本海からの季節風により日本有数の豪雪地帯で毎年4月にスキー場がオープンし7月まで夏スキーが楽しめます。

また、そのような自然条件のため通常は標高3000メートル以上の山でないと見られないような高山植物も含め雪解けから秋にかけて、およそ350種類以上の植物に出会えるそうです。

中でもクロユリは月山の象徴的な花とされています。月山のクロユリは黒というよりは焦茶色に黄色が混じった色で、背丈は15センチほどの小さな花です。月山神社のある山頂付近の西側の草むらに群生し、6月下旬から7月上旬が見ごろなので、今週（7月9・10日）が最後のチャンスと思い出かけたのですが、9日は朝から生憎の雨で、霧も深く、今日の登山はあきらめて明日のために、今晚宿泊する宿のおかみや月山山麓にある山形県立自然博物館の職員に今年のクロユリの状況を尋ねると一様に今年のク

下水道ネタですが、松山市では松山大学の学生と下水道事業の現状と課題、経営状況について意見交換を行い、学生視点から得られた気づきを事業に活かそうという先進的な取組をしているそうです。

「下水道を語ろう！—大学生との意見交換会—」を開催 - 松山大学ホームページ
<http://www.matsuyama-u.ac.jp/soshiki/113/topi0717.html>

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

- 「第9回いい川・いい川づくりワークショップ in 備中高梁」の参加募集について（岡山市）
- 「水の日ポスター」を作成しました（国土交通省）
- うんち大研究！下水道ワークショップ（JICA 中部、国土交通省）

- =====
- 「第9回いい川・いい川づくりワークショップ in 備中高梁」の参加募集について（岡山市）

「いい川・いい川づくりワークショップ」が9月に岡山県の高梁市で開催されます。このワークショップは、自分たちが目指す川や水辺はどんな姿か、“いい川・水辺”とはどのようなものか、などについて、自由に話し合うことを目的に1998年に始まったもので、毎回、川を中心とした水辺から山や里、農業用水路や海、下水道、水循環、防災、まちづくりなど、川に関わる様々な分野から、市民団体や学生、行政の関係者などが集い、発表、意見交換を行っています。今年は、以下の要領で岡山県高梁市で開催されますので、下水道関係の皆様、特に中・四国地域等の近郊の下水道関係の皆様におかれましては、この機会に是非ご参加いただければと思います。

下水道は、それぞれの地域で、「いい川」を取戻したり、育んだりしてきました。下水道が「いい川づくり」に欠かせないものであることを、川に関心を持つ多くの人たちの前で発信してみませんか。

日時：平成28年9月10日（土） 11:00～18:10

9月11日（日） 9:00～15:30

会場：高梁市文化交流館（岡山県高梁市原田北町1203番地1）

主催：いい川・いい川づくり実行委員会

※詳細は、下のホームページをご覧ください。

<http://www.mizukan.or.jp/kawanohi/kawanohi.htm>

- 「水の日ポスター」を作成しました（国土交通省）

水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性について国民の関心を高め、理解を深めるため、毎年8月1日を「水の日」、この日を初日とする一週間を「水の週間」として、ポスターによる啓発や講演会の開催などの行事を地方公共団体その他関係団体の緊密な協力を得ながら、全国的に実施してまいりました。

平成26年に施行された水循環基本法において、「水の日」は8月1日とするとされ、

国民の間に広く健全な水循環の重要性についての理解や関心を深める日として、法定化されました。

今年の水の日をPRする一環として、国土交通省では下記リンクの水の日のポスター（B1版とA2版）を作成しております。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/tochimizushigen_mizsei_tk1_000012.html

ご希望に応じてポスターをお渡ししておりますので、下水道企画課企画調整係にお問合せ・お訪ねください。

<問合せ先：下水道部下水道企画課 峯健介(TEL：03-5253-8427、
E-mail:mime-k82ac@mlit.go.jp)>

〇うち大研究！下水道ワークショップ（JICA中部、国土交通省）

独立行政法人国際協力機構（JICA）中部国際センターでは、企画展「ぐるぐる循環！水のはなし」（6月7日～9月4日開催中）の一環として、以下のとおりイベントを開催します。

【うち大研究！下水道ワークショップ

～うちはどこからやってきて、どこへ行くの？～】

下水道の仕組みから水資源の循環について「ウンディー隊長」と一緒に楽しく学びます。

日時：平成28年7月17日（日）13:30～15:15

対象：一般（小学生以上）

定員：先着50名

申込締切：7月13日（水）

協力：国土交通省水管理・国土保全局下水道部、名古屋市上下水道局

詳細：

http://www.jica.go.jp/chubu/event/2016/20160607_01.html

<http://www.jica.go.jp/chubu/event/2016/ku57pq00000fayil-att/ku57pq00000fe82d.pdf>

=====

【参考情報】

◆JICA／ベトナム下水道施設整備、受託方式で地方支援／J Sモデルに組織創設へ〈7/8 建設工業新聞〉

<http://www.decn.co.jp/?p=72213>

◆収集がブーム！マンホールカード 会津若松と郡山、8月から配布〈7/7 福島民友〉

<http://www.minyu-net.com/news/news/FM20160707-090140.php>

◆中国南部で洪水や土砂崩れ、被災者2600万人〈7/6 読売新聞〉

http://www.yomiuri.co.jp/world/20160706-0YT1T50077.html?from=ytop_photo

◆災害と学校 避難者受け入れの備えを〈7/4 西日本新聞〉

<http://www.nishinippon.co.jp/nnp/syasetu/article/256348>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20160531/>
